



平成 21 年 1 月 15 日

各 位

会社名 米久株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 藤井 明  
 (コード番号 2290 東証一部)  
 問合せ先 執行役員 IR 室長 青柳 敏文  
 (TEL. 055-929-2797)

平成 21 年 2 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 20 年 10 月 7 日に公表した平成 21 年 2 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 通期業績予想の修正 (平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日)

(1) 連結業績 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	175,500	5,800	5,870	1,700
今回修正予想 (B)	172,200	5,020	4,900	1,170
増減額 (B - A)	3,300	780	970	530
増減率 (%)	1.9	13.4	16.5	31.2
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 2 月期)	166,046	4,102	4,103	2,189

(2) 個別業績 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	138,670	1,690	2,100	540
今回修正予想 (B)	137,500	690	1,440	290
増減額 (B - A)	1,170	1,000	660	250
増減率 (%)	0.8	59.2	31.4	46.3
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 2 月期)	122,821	677	1,037	431

(3) 修正の理由

昨年 9 月の米国発の金融危機やそれに伴う信用不安の高まりと円高の進行が、わが国实体经济に急速に影を落とし、企業の生産活動の減退や雇用環境の悪化、個人消費の停滞など、下半期に入り景気後退が明らかとなりました。

食肉加工品業界においても、消費低迷による収益性の低下に加え、上半期に高値で推移していた鶏肉・豚肉の国内相場が下落、また、堅調な需要に支えられ輸入数量の増加が続いていたブラジル産の冷凍鶏肉も価格が急落するなど、大変厳しい経営環境となり、業績予想数値を下回る見込みとなりました。

上記の業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上